

平成 25 年6 月 20 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: KGS パッシブハウス

グループの名称: 「工務店学校」四国・温熱環境研究会

平成24年度
採択グループ番号: 01-0012-0315

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 白石 隆 代表者印
代表者所属先: 白石木材商工株式会社
代表者構成員番号: VI-10
代表者住所: 愛媛県西条市喜多川209-1
電話番号: 0897554450

(グループ事務局)

事務局事業者名: 四国エアフォーム 株式会社
事務局構成員番号: VII-1
事務局担当者名: 森田 元 印
事務局郵便番号: 791-8042
事務局住所: 愛媛県松山市南吉田町375-3
事務局電話番号: 0899716650
事務局FAX: 0899713445
事務局担当者E-mail: shikoair@violin.ocn.ne.jp

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点がかかるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	KGS パッシブハウス		
2. グループの名称(必須)	「工務店学校」四国・温熱環境研究会		
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	愛媛・高知・香川・徳島		
4. 結成年月(必須)	平成20年4月7日		
5. グループ代表者名(必須)	白石 隆		
6. グループ代表者の所属先(必須)	白石木材商工株式会社		
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	VI-10		
8. グループ代表者所在地(必須)	愛媛県西条市喜多川209-1		
9. グループ代表者電話番号(必須)	0897554450		
10. グループ事務局事業者名(必須)	四国エアフォーム 株式会社		
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	VII-1		
12. グループ事務局担当者名(必須)	森田 元		
13. グループ事務局郵便番号(必須)	791-8042		
14. グループ事務局所在地(必須)	愛媛県松山市南吉田町375-3		
15. グループ事務局電話番号(必須)	0899716650		
16. グループ事務局FAX番号(必須)	0899713445		
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	shikoair@violin.ocn.ne.jp		
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。			
I. 原木供給	6		
II. 製材・集成材製造・合板製造	11		
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	13		
IV. プレカット	8		
V. 設計	12		
VI. 施工	13		
VII. 木材を扱わない流通	3		
VIII. I～VII以外の業種			
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
	四国産 スギ・桧	愛媛・高知・香川・徳島	合法木材証明制度
	四国産 スギ・桧	徳島	徳島県木材認証制度
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	140 戸	うち長期優良住宅 30 戸	昨年度採択されたことにより長期優良住宅の仕様は10%以上増加の傾向にある。過去に長期優良住宅を手がけていない工務店さんも今年度は取り組みを考えておられます。
	地域型住宅による地域材使用予定	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	2625 m ³	うち長期優良住宅分 600 m ³	四国の場合少し家が大きく一棟あたり平均25m ³ の材木を使用する。地域材の使用は高知県はほぼ100%であるが他の地区は50%くらいであり、平均で75%が地域材であると見込まれる。
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	工務店グループを中心に検討。 参加希望工務店全社に最低一戸を配分し、長期優良住宅への取り組み実績が少ない工務店や受注が確実視されている工務店に優先的に配分していく。		
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付決定件数	完了実績見込み
	7 戸	7 戸	竣工済 4 戸 竣工予定 2 戸

注1)代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2)郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3)電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4)採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> II. 製材・集成材製造・合板製造

<様式 2-2・II >

注1				注2		注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	生産量	うち該地域材	
II. 製材・集成材製造・合板製造						構成員数:	11		
38	II - 1	久万広域森林組合		791-1201	上浮穴郡久万高原町久万265-13	0892211255	71,000 m ³	71,000 m ³	
38	II - 2	八幡浜官材協同組合		795-0086	大洲市成能字大地原甲510-5	0893501250	62,500 m ³	62,500 m ³	
38	II - 3	向井木材株式会社		795-0071	大洲市新谷乙313-1	0893250050	12,000 m ³	12,000 m ³	
38	II - 4	有限会社成瀬製材所		791-8036	松山市高岡町451-1	0899730762	12,000 m ³	9,600 m ³	
36	II - 5	野田産業有限会社		779-2305	海部郡美波町奥河内字弁才天75-1	0884771215	3,500 m ³	3,500 m ³	
39	II - 6	梶原町森林組合		785-0644	高岡郡梶原町広野647	0889650121	3,463 m ³	3,463 m ³	
39	II - 7	池川林材株式会社		781-1606	吾川郡仁淀川町土居甲767-1	0889342101	2,500 m ³	2,450 m ³	
39	II - 8	谷脇木材		785-0002	須崎市港町88	0889421216	1,500 m ³	1,050 m ³	
38	II - 9	丸万製材有限会社		797-0046	西予市宇和町上松葉188	0894691377	800 m ³	800 m ³	
39	II - 10	八川木材有限会社		783-0055	南国市双葉台3	0888622060	400 m ³	200 m ³	
38	II - 11	白石木材商工株式会社		793-0042	西条市喜多川209-1	0897554450	315 m ³	315 m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	
	II -						m ³	m ³	

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
 ※) 業種(I、II・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
 ※) 業種(I、II・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
 ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)

<様式 2-2・Ⅲ>

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	木材供給量	うち該当地域材
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)					構成員数:	13		
36	Ⅲ-1	株式会社ゲンボク		770-0943	徳島市中昭和町1-3	0886530106	11,550 m ³	8,630 m ³
36	Ⅲ-2	松田木材企業組合		770-8001	徳島市津田海岸町5-33	0886623410	10,145 m ³	3,300 m ³
39	Ⅲ-3	高知県木材商業協同組合(高知ブレ)		781-0112	高知市仁井田4509	0888477222	6,500 m ³	4,000 m ³
38	Ⅲ-4	有限会社成瀬製材所		791-8036	松山市高岡町451-1	0899730762	6,000 m ³	4,800 m ³
13	Ⅲ-5	株式会社ケイ・アール・ケイ・カキハラ		105-0013	港区浜松町1-1-18	0886621022	3,500 m ³	600 m ³
39	Ⅲ-6	梶原町森林組合		785-0644	高岡郡梶原町広野647	0889650121	3,186 m ³	3,186 m ³
36	Ⅲ-7	野田産業有限会社		779-2305	海部郡美波町奥河内字弁才天75-1	0884771215	1,750 m ³	1,750 m ³
39	Ⅲ-8	谷脇木材		785-0002	須崎市港町88	0889421216	1,500 m ³	1,050 m ³
38	Ⅲ-9	株式会社土居銘木		798-0087	宇和島市坂下津甲407-59	0895252826	1,385 m ³	760 m ³
38	Ⅲ-10	丸万製材有限会社		797-0046	西予市宇和町上松葉188	0894691377	800 m ³	800 m ³
36	Ⅲ-11	株式会社アイウッド		770-0944	徳島市南昭和町3-37-2	0886534084	600 m ³	50 m ³
39	Ⅲ-12	八川木材有限会社		783-0055	南国市双葉台3	0888622060	400 m ³	200 m ³
38	Ⅲ-13	白石木材商工株式会社		793-0042	西条市喜多川209-1	0897554450	315 m ³	315 m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
 ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	プレカット戸数	うち長期優良住宅
IV. プレカット					構成員数:	8	プレカット戸数	うち長期優良住宅
38	IV-1	愛媛プレカット株式会社		791-8044	松山市西垣生町1740-5	0899722992	1,500 戸	90 戸
13	IV-2	株式会社ケイ・アール・ケイ・カキハラ		105-0013	港区浜松町1-1-10	0886621022	850 戸	20 戸
39	IV-3	株式会社ハマモク		781-0112	高知市仁井田字朝日ヶ丘4670	0888470211	600 戸	50 戸
33	IV-4	株式会社ウッドィワールドのざき		704-8122	岡山市東区西大寺新地166-1	0869444001	557 戸	42 戸
36	IV-5	富士木材工業協同組合		770-8001	徳島市津田海岸町5-33	0886623410	535 戸	149 戸
39	IV-6	高知県木材商業協同組合(高知プレ)		781-0112	高知市仁井田4509	0888477222	500 戸	50 戸
36	IV-7	海部木材協同組合		779-2305	海部郡美波町奥河内字弁才天75-1	0884771215	50 戸	4 戸
38	IV-8	白石木材商工株式会社		793-0042	西条市喜多川209-1	0897554450	1 戸	0 戸
	IV-9						戸	戸
	IV-10						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
 ※) 業種(I、II・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
 ※) 業種(I、II・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
 ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
V. 設計					構成員数:	12		
39	V-1	記念住宅株式会社		780-0912	高知市八反町2-10-2	0888716800	41戸	10戸
38	V-2	門屋建築工房		791-8011	松山市吉藤4-1-48	0899242560	30戸	0戸
38	V-3	ミセスホーム株式会社		791-8013	松山市山越5-8-15	0899260303	20戸	2戸
39	V-4	株式会社フタガミ建築士事務所		783-0006	南国市篠原108-1	0888619200	20戸	2戸
38	V-5	株式会社松井建設一級建築士事務所		790-0932	松山市東石井6-3-11	0899566433	12戸	4戸
38	V-6	くにく設計工房		799-1523	今治市郷桜井4-3-69	0898350335	11戸	0戸
39	V-7	cross建築設計事務所		780-0071	高知市高そね6-19 セブンスーズネクスト308号	0888799344	4戸	2戸
38	V-8	株式会社オガサワラ		791-0531	西条市丹原町来見696	0898732026	3戸	0戸
37	V-9	有限会社アンシングホーム設計事務所		762-0081	丸亀市飯山町東坂元3119-1	0877895217	3戸	0戸
38	V-10	有限会社浜口工務店		798-0086	宇和島市別当6-1-19	0895222851	2戸	2戸
37	V-11	有限会社中条建設		761-0613	木田郡三木町大字上高岡595	0878980681	2戸	0戸
38	V-12	白石木材商工株式会社		793-0042	西条市喜多川209-1	0897554450	1戸	0戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(I、II・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工

注1		注2			注3		注4				注5	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績				補助金の活用実績	被災地に該当
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5～10事業者程度以上)					構成員数: 13		元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		○	○
							H24年実績	直近3年平均	H24年実績	直近3年平均		
39	VI-1	記念住宅株式会社		780-0912	高知市八反町2-10-2	0888716800	41戸	35戸	10戸	5戸	○	
38	VI-2	ミセスホーム株式会社		791-8013	松山市山越5-8-15	0899260303	20戸	20戸	2戸	2戸	○	
39	VI-3	株式会社フタガミ		783-0006	南国市篠原108-1	0888619200	20戸	20戸	2戸	1戸	○	
38	VI-4	株式会社松井建設		790-0932	松山市東石井6-3-11	0899566433	12戸	15戸	4戸	7戸	○	
36	VI-5	株式会社セイコーハウジング		770-0006	徳島市北矢三町3-1-79	0886318236	10戸	8戸	7戸	6戸	○	
37	VI-6	有限会社アンシングホーム		762-0081	丸亀市飯山町東坂元3119-1	0877895217	3戸	3戸	0戸	0戸		
38	VI-7	くにう建設		799-1102	西条市小松町南川甲130-3	0898724307	3戸	3戸	0戸	0戸		
38	VI-8	有限会社浜口工務店		798-0086	宇和島市別当6-1-19	0895222851	2戸	2戸	2戸	2戸	○	
37	VI-9	有限会社中条建設		761-0613	木田郡三木町大字上高岡595	0878980681	1戸	3戸	0戸	0戸		
38	VI-10	白石木材商工株式会社		793-0042	西条市喜多川209-1	0897554450	1戸	2戸	0戸	0戸		
39	VI-11	株式会社大和建設		780-0023	高知市東秦泉寺78-1	0888022666	0戸	2戸	0戸	0戸		
38	VI-12	株式会社オガサワラ		791-0531	西条市丹原町来見696	0898732026	0戸	2戸	0戸	0戸		
36	VI-13	有限会社徳島ハウジングラボ		779-3121	徳島市国府町和田字五反田28-6	0886432501	0戸	1戸	0戸	0戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注4) 過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。
- 注5) ※「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。
参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- ※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) VI. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- ※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) KGS パッシブハウス	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛・高知・香川・徳島
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 「工務店学校」四国・温熱環境研究会	(結成年月) 平成20年4月7日
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 1 - 0 0 1 2 - 0 3 1 5	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【KGSパッシブハウスの取り組み】

KGSパッシブハウスは、「知恵で省エネ・ECO」を合言葉に、四国の気候を知り、活かすことによって、冷暖房エネルギーを出来るだけ設備に頼らず削減したり、地域の技術・素材・コミュニケーションを活かしながら建てられる良質で長命な住宅です。

瀬戸内地域は夏は四国山地、冬は中国山地が季節風をさえぎるので、1年を通じて晴れの天気が多く雨が少ない。したがって太陽光発電には適した地域であるが、太平洋側は夏に南東の季節風が吹き、秋にかけて台風の上陸などもあり雨対策が重要な地域です。こういった地域特性の有効利用及び、対策を前提として下記取り組みを行う。

- 自立循環型住宅のガイドラインを参考に省エネ計画を実践する。
- 町並みの整備、緑の有効利用、リサイクルの意識付けをめざし、CASBEE戸建評価★4以上とする。
- 内部結露の危険回避、気密性能の向上による暖冷房費の削減を図る為に外張り工法を採用
- 一次エネルギーの消費予測をユーザーに意識してもらう為、住宅事業主の判断基準のWebプログラムにて試算(100%以上)
- 外張り工法を活かした軸間利用を地域産材にて製作(棚・作り付け家具等)
- 地質に応じた地盤調査を選択し実施

【平成24年度の取り組みにおける課題】

CASBEE評価やWebプログラムによる評価をユーザーさんとのコミュニケーションツールとして活用するも、数字のみを伝えても意識の向上には繋がらなかった。

【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】

平成25年度は、CASBEE評価やWeb算定プログラムの基礎となっている研究である自立循環型住宅を再確認し自然エネルギー活用技術などをグループ構成員が説明出来るように講習会等を開く。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等(性能や地域性等)における共通ルール(任意)	<ul style="list-style-type: none"> ・設計段階でのCASBEE戸建評価員によるCASBEE評価を★4以上とする。 ・暖房・冷房負荷の軽減、及び換気経路の明確化の為、気密レベルを2cm²/m²以下にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CASBEE戸建評価員による評価書を添付することとする。 ・気密測定技能者による気密測定の実施及び報告書を添付

イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【住宅の品質維持に向けた取り組み】

- 建材流通グループとの同一製品の大口契約による、断熱材及び気密測定の特別単価の設定

【平成24年度の取り組みにおける課題】

使用する建材の共同購入により建材メーカーとの信頼関係の向上など一応の効果はありました。24年度採択後様々な建材メーカーから事務局に向けていろいろな提案も受けるも、それを活かすことができなかった。

【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】

採択後に事務局に宛てて届いた情報の共有化をHPなどを活用して行ない、検討する役割を担う部門を検討する。

b.【住宅生産におけるグループの信頼向上に関する取り組み】

- 「工務店学校」四国を利用し、構成員の知識や技術の向上の為の研修会や連絡会等の随時開催
- KGSパッシブハウス建築の際、構造見学会及び完成見学会を必須とする。
- 地方自治体が主催するイベント等に参加しKGSパッシブハウスの意味合い等を普及啓蒙活動を続ける。
- ホームページを活用し、住まわれている方の評価等を公表。現場の見学会の告知や住み方の講習等を開催。

【平成24年度の取り組みにおける課題】

研修会、普及啓蒙活動が愛媛県と高知県での開催にとどまり、香川・徳島県での活動ができなかった。

見学会は開催されたが他のメンバーへの告知の徹底がなされず情報の共有まで至らなかった。

【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】

香川、徳島での研修会等の企画、HPの活用による情報共有の徹底

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール(任意)	<ul style="list-style-type: none"> ・建材流通グループとの同一製品の大口契約による、断熱材及び気密測定の特別単価の設定 ・標準設計図書及び標準見積書の作成及び施工への提示 	標準設計図書及び標準見積書を添付すると共に、その住宅への適用に関する、第三者機関が発行する証明書を添付。

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整し、<様式3-1>は2枚以内として下さい。

様式3-1 追加

ア. 特徴あるブランド化の目標設定(必須)

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
<p>上記を踏まえた地域型住宅の特徴等(性能や地域性等)における共通ルール (任意)</p>	<p>・地質に応じた地盤調査を選定し実施</p>	<p>・地盤調査証明書を添付すると共に第三者機関の検査を受け、それらが発行する証明書を添付。</p>
	<p>・住宅事業主の判断基準におけるWeb算定プログラムによる一次エネルギーの消費目安を計算</p>	<p>・Web上の計算シートをプリントアウトし報告書として提出</p>
	<p>・昨年度気密レベルを$2\text{cm}^2/\text{m}^2$に設定したので換気の給排気の経路が安定したのと考えられる。今年度は換気の風量測定を義務化とし、より健康に配慮した換気をめざす。</p>	<p>・風量測定器にて測定し報告書を事務局に提出。</p>

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) KGS パッシブハウス	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛・高知・香川・徳島
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 「工務店学校」四国・温熱環境研究会	(結成年月) 平成20年4月7日
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 1 - 0 0 1 2 - 0 3 1 5	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【地域型住宅の長寿命化に向けて履歴情報の蓄積と管理】
 ○引渡し後30年後までの維持管理計画書の策定と点検の実施
 ○施工した工務店及び温熱環境研究会の設計事務所グループにおいて住宅履歴情報の管理を実施
【平成24年度の取り組みにおける課題】
 グループとして履歴情報やメンテナンス計画に関してまだ機能しておらず、今のところ施行グループ各社での管理が中心となっている。
 施行グループ・設計グループ・事務局の連携体制がまだ取れていない。
【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】
 施行グループ・設計グループ・事務局の連携体制の強化はもちろん、履歴管理の専門業者やJBNさんなど他のグループとの連携による管理も検討に入れる。

b.

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール (任意)	・引渡し後30年後までの維持管理計画書の策定と点検の実施	維持管理計画書を添付
住宅履歴情報の保存方法 (任意)	・施工した工務店及び温熱環境研究会の設計事務所グループにおいて住宅履歴情報の管理を実施	管理する住宅履歴情報の写しを添付

エ. グループの技術力の向上 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【地域の住宅生産技術の継承に関する取り組み】
 ○外張り工法の施工技術の共有化
 ○グループの構成員は地場の家守りのような立場の方が多く改修案件が多い。古民家の改修の際に確認できる「木組み」「土壁の納め方」などを写真等でデータ管理し地域型住宅の建設の参考とする。
 ○地域型住宅の生産に関する人材育成その他の取り組みに関して、構造見学会の案内をHPに公表しお互いの技術向上に努める。
【平成24年度の取り組みにおける課題】
 外張り工法の施工技術の共有化においては施行実技マニュアルを作成し基本技術の習得に貢献したが、気密レベルにおいてまだ施工業者間での差がある。
【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】
 施工実技マニュアルの内容をレベルUPさせる。
 HPにて施工中の情報を密に提供する。

b.【新しい住宅生産技術の導入に関する具体的な取り組み】
 ○既存住宅の省エネ改修ガイドラインを実践し、改修技術の効果の検証
 ○既存住宅の土壁、土間床など、蓄熱容量を活かす為の断熱工法(外張り工法)の効果の検証
【平成24年度の取り組みにおける課題】
 大規模な断熱改修も数は少ないが実績も増え、様々な問題点も見えてきた。改修規模により改修方法が違う為グループとしての技術の統一は難しく今後多くの実践を重ね応用していかないといけない。
【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】
 地域型住宅のメンテナンスに活用出来る様、改修案件の事例集の作成に取り組む。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール (任意)	・外張り工法の施工技術の共有化	・施工収まり及び写真集の作成

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。
 ※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
 ※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) KGS パッシブハウス	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛・高知・香川・徳島
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 「工務店学校」四国・温熱環境研究会	(結成年月) 平成20年4月7日
3. 平成24年度のグループ番号(必須)	0 1 - 0 0 1 2 - 0 3 1 5 注1	

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

オ. 地域産業の活性化(a, 必須)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 四国の面積のおよそ3/4が森林であり杉・桧の産地です。四国の杉は九州の杉よりも成長が遅い為性質としては「堅く」住宅の部材としてよく使用されます。間伐材を加工し、杉板や角材に加工する製材所が多く、また、床の仕上げ材や壁の仕上げ材や壁の仕上げ材などを販売する製材所兼建材販売店なども多い。この地域特性から下記地域材の供給ルールとした。
 ○主要構造材(柱・梁・桁・土台)の過半にJAS材を使用。
 ○四国産材を主要構造材(柱・梁・桁・土台)の過半に使用する。
 【平成24年度の取り組みにおける課題】
 使用量の確認に使う木拾い表などの書式の規格を決めていなかったため数量整合性の確認に手間取った。
 【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】
 24年度の実績報告の際に指摘を受けた点を考慮したグループでの書式の統一の実施

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール(必須)	・四国産材を主要構造材(柱・梁・桁・土台)の過半に使用する。	住宅の木拾い表、流通時の納入伝票を添付すると共に、第三者機関が発行する証明書を証明書を添付

c. 【地元の伝統的素材の活用】

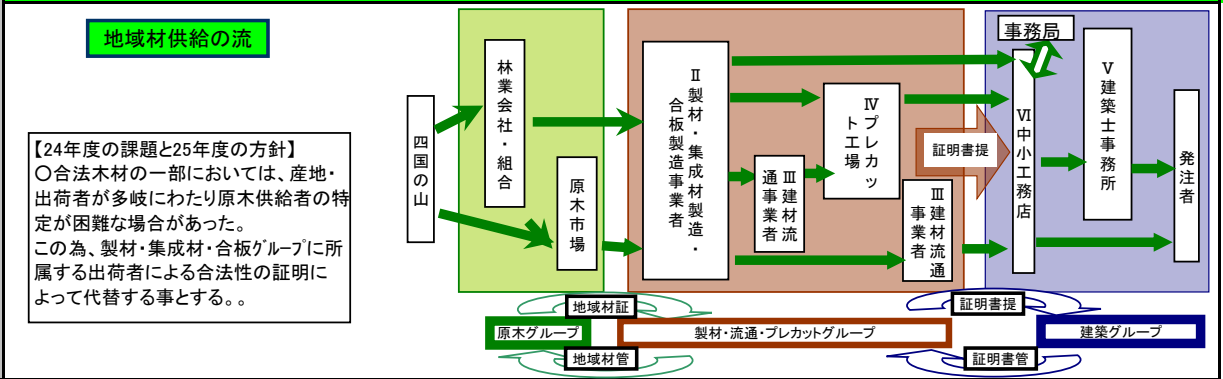
菊間瓦、土佐和紙、木頭杉、庵治石など、四国産の素材を内・外装・外構工事もしくは建具・家具等に使用し、HP上にて発表する。

d.

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール(任意)	菊間瓦、土佐和紙、木頭杉、庵治石など、四国産の素材を内・外装・外構工事もしくは建具・家具等に使用すること	使用写真をHPにて公開する。

その他(任意)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)



注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は、様式3-3の「その他」の欄に記載してください。

様式3-3 追加

オ. 地域産業の活性化(a、必須)

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール(必須)	<ul style="list-style-type: none"> ・外張り工法を活かし、1F一部屋を真壁造とし軸間一部を四国産材にて棚などを作成し地域産材の有効利用を検討する。 ・羽柄材(大引き、筋交い、根太、間柱)は四国産材とする。 	棚の収め図、写真を添付しHP上で公開し意見を募る。

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0051-0415	グループ名称	「工務店学校」四国・温熱環境研究会
--------	--------------	--------	-------------------

追加構成員リスト

注6 注7

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	補助金活用実績	平成24年(1月~12月)実績	
I. 原木供給									地域材(丸太)供給量(m ³)	
	I-1									m ³
	I-2									m ³
	I-3									m ³
	I-4									m ³
	I-5									m ³
II. 製材・集成材製造・合板製造									生産量	うち該当地域材
39	II-1	佐竹木材有限会社		787-1443	高知県四万十市藤岡乙2080番地1	0880-32-1100			2,082 m ³	2082 m ³
	II-2								m ³	m ³
	II-3								m ³	m ³
	II-4								m ³	m ³
	II-5								m ³	m ³
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)									木材供給量	うち該当地域材
39	III-1	佐竹木材有限会社		787-1443	高知県四万十市藤岡乙2080番地1	0880-32-1100			2,082 m ³	2082 m ³
	III-2								m ³	m ³
	III-3								m ³	m ³
	III-4								m ³	m ³
	III-5								m ³	m ³
IV. プレカット									プレカット戸数	うち長期優良住宅
	IV-1								戸	戸
	IV-2								戸	戸
	IV-3								戸	戸
	IV-4								戸	戸
	IV-5								戸	戸
V. 設計									木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
	V-1								戸	戸
	V-2								戸	戸
	V-3								戸	戸
	V-4								戸	戸
	V-5								戸	戸
VI. 施工									元請の新築住宅供給戸数	うち木造の長期優良住宅
	VI-1								戸	戸
	VI-2								戸	戸
	VI-3								戸	戸
	VI-4								戸	戸
	VI-5								戸	戸
VII. 木材を扱わない流通										
	VII-1									
	VII-2									
	VII-3									
	VII-4									
VIII. その他()										
	VIII-1									
	VIII-2									
	VIII-3									
	VIII-4									

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP (<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0051-0415	グループ名称	「工務店学校」四国・温熱環境研究会
--------	--------------	--------	-------------------

追加構成員リスト

注6 注7

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	補助金活用実績	平成24年(1月~12月)実績	
I. 原木供給									地域材(丸太)供給量(m ³)	
38	I-1	株日吉原木市場		798-1501	愛媛県北宇和郡鬼北町上鍵山523番地	0895-44-2822			53,000 m ³	
	I-2								m ³	
	I-3								m ³	
	I-4								m ³	
	I-5								m ³	
II. 製材・集成材製造・合板製造									生産量	うち該当地域材
	II-1								m ³	m ³
	II-2								m ³	m ³
	II-3								m ³	m ³
	II-4								m ³	m ³
	II-5								m ³	m ³
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)									木材供給量	うち該当地域材
	III-1								m ³	m ³
	III-2								m ³	m ³
	III-3								m ³	m ³
	III-4								m ³	m ³
	III-5								m ³	m ³
IV. プレカット									プレカット戸数	うち長期優良住宅
	IV-1								戸	戸
	IV-2								戸	戸
	IV-3								戸	戸
	IV-4								戸	戸
	IV-5								戸	戸
V. 設計									木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
	V-1								戸	戸
	V-2								戸	戸
	V-3								戸	戸
	V-4								戸	戸
	V-5								戸	戸
VI. 施工									元請の新築住宅供給戸数	うち木造の長期優良住宅
	VI-1								戸	戸
	VI-2								戸	戸
	VI-3								戸	戸
	VI-4								戸	戸
	VI-5								戸	戸
VII. 木材を扱わない流通										
	VII-1									
	VII-2									
	VII-3									
	VII-4									
VIII. その他()										
	VIII-1									
	VIII-2									
	VIII-3									
	VIII-4									

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認念書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0051-0415	グループ名称	「工務店学校」四国・温熱環境研究会
--------	--------------	--------	-------------------

追加構成員リスト

注6 注7

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	補助金活用実績	平成24年(1月~12月)実績	
									地域材(丸太)供給量(m ³)	
I. 原木供給									地域材(丸太)供給量(m ³)	
	I-1									m ³
	I-2									m ³
	I-3									m ³
	I-4									m ³
	I-5									m ³
II. 製材・集成材製造・合板製造									生産量	うち該当地域材
	II-1								m	m ³
	II-2								m	m ³
	II-3								m	m ³
	II-4								m	m ³
	II-5								m	m ³
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)									木材供給量	うち該当地域材
	III-1								m	m ³
	III-2								m	m ³
	III-3								m	m ³
	III-4								m	m ³
	III-5								m	m ³
IV. プレカット									プレカット戸数	うち長期優良住宅
	IV-1								戸	戸
	IV-2								戸	戸
	IV-3								戸	戸
	IV-4								戸	戸
	IV-5								戸	戸
V. 設計									木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
39	V-1	伊藤設計事務所		780-0983	高知県高知市中久万298-22	088-824-4422			15 戸	5 戸
	V-2								戸	戸
	V-3								戸	戸
	V-4								戸	戸
	V-5								戸	戸
VI. 施工									元請の新築住宅供給戸数	うち木造の長期優良住宅
	VI-1								戸	戸
	VI-2								戸	戸
	VI-3								戸	戸
	VI-4								戸	戸
	VI-5								戸	戸
VII. 木材を扱わない流通										
	VII-1									
	VII-2									
	VII-3									
	VII-4									
VIII. その他()										
	VIII-1									
	VIII-2									
	VIII-3									
	VIII-4									

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認念書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。